

大幅賃上げ 賃金底上げ

給料あげたい! だったら労働組合

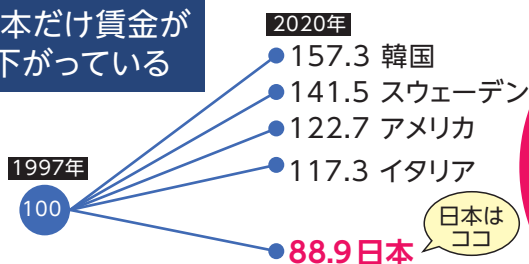
日本の賃金の異常な低さが社会的な認識となり、大幅な賃金底上げを求める世論が広がっています。全労連・国民春闘共闘は一貫して賃金大幅引き上げ、底上げのために行動しています。「もっと給料があがったらな…」と思いつつも「無理だろうな」とあきらめるのではなく、私たち労働組合と一緒に解決しませんか？

それ、本当に“無理”？

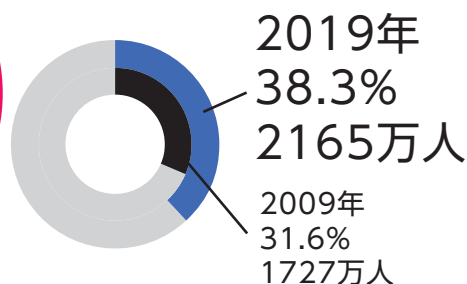


ツライ。暮らせない。——あなたのせいじゃない!

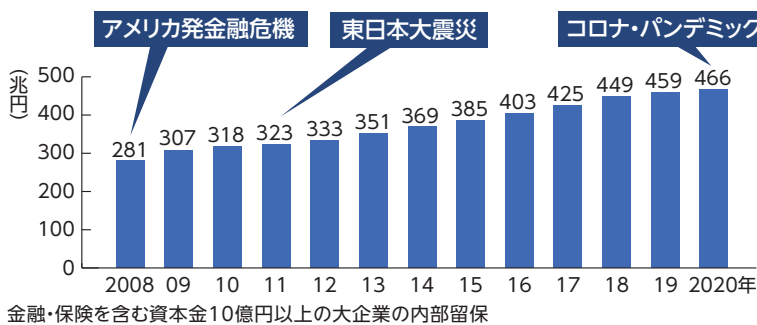
日本だけ賃金が下がっている



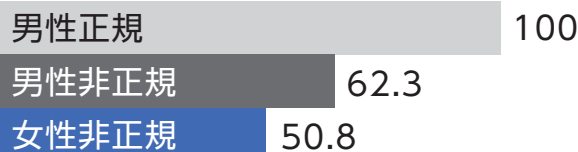
どんどん増えた非正規労働者



大企業の内部留保が466兆円に伸びる



賃金には格差 男性正規を100とすると



大企業の労働者を比較
厚労省「令和2年賃金基本構造統計調査(2020年)」

最低賃金水準で働く人



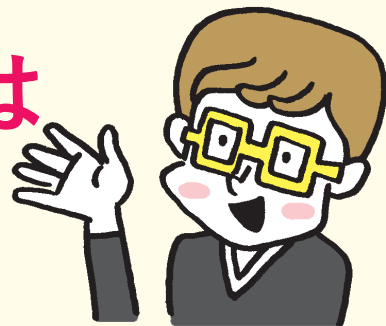
私たちは、すべての労働者の大幅賃上げ・底上げと雇用の安定、最低賃金全国一律1500円、ジェンダー平等、年金改善、いのちまもるエッセンシャルワーカーと公務労働者の賃上げと増員、憲法をまもることなど、だれもが希望もてる公正な社会の実現を求めています。あなたも労働組合に入って働き方、暮らしを変えていきましょう。

いっしょに変えよう → 労働組合へ

だれもが、平和で、人間らしく働き、暮らせる社会へ



コロナ禍からの景気回復には 大幅賃上げ、底上げが有効



人手不足解消にも

エッセンシャルワーカーの 大幅賃上げを

社会の維持に不可欠な、いわゆるエッセンシャルワーカー、とりわけ、ケア労働、女性や非正規労働者の脆弱性がコロナ禍で明らかになっています。大幅な賃金引き上げ、底上げ、労働条件の改善、非正規雇用の賃金・労働条件の向上や人員の確保・拡充を図ることが社会的にも急務となっています。人手不足解消には「人員確保か賃上げか」ではなく、「大幅賃上げ・底上げと人員確保はセット」で実現し、いのちと暮らしと地域をまもることにつなげていきましょう。

公務・公共サービス拡充

私たちの いのちと暮らしをまもる 医療・社会保障体制にしよう

コロナ禍、いのちをまもるため、保健所の拡充、医師・看護師・介護職員の増員、公立・公的病院の再編統廃合を撤回し、医療・社会保障の充実を求める声が広がっています。また、医療・社会保障体制だけでなく、災害をはじめとする市民のいのちとくらしの緊急事態に迅速・機敏な対応ができる公務・公共サービス体制の再構築も急務であることが明らかになりました。

生活不安なくす

だれもが人間らしく働き 暮らせる社会にしよう

私たちの調査では、若者が人間らしく一人暮らしするには、大都市でも地方でも22~24万円必要です。安定した収入となる毎月の賃金の大幅引き上げこそ、生活不安をなくし、誰もが人間らしく働き、暮らせる社会をつくる決め手です。

非正規雇用労働者の多くが最低賃金に近いものになっています。最低賃金は2021年、全国で28円から32円の引き上げを勝ち取りましたが、最低生計費の時給1500円以上にとどいていません。貧困と格差の是正をめざし、1500円の全国一律最賃制度をつくり、賃金の底上げをすることが内需拡大につながり、日本経済を回復させる道です。

組合つくって
よかった!!

結成後初めての春闘でベア2万円

徳島・ティーエムシー労組
2020年11月に労働条件改善を求めて、結成された徳島県のティーエムシー労組は、はじめて取り組んだ21春闘の第1次回答で基本給を2万円引き上げる回答（ベースアップ＝「ベア」）を得ました。学習塾を経営する同社は、ティーエムシー労組が参加する徳島労連との回答確約交渉で「少子化で業界は厳しい状況だが、誠意を持って対応したい」としていました。労組は、引き続き定昇や歩合給について働く仲間の声をもとに協議し、改善を求めています。

コロナ禍からの回復
地域を元気にするには

最低賃金
全国一律

1500円

コロナで
解雇・
未払い

あきらめないで
お電話を

ハラス
メントで
困った

労働組合つくりたい、入りたい

相談無料・秘密厳守 労働相談ホットライン

最寄りの
労働相談センターに
つながります

0120-378-060